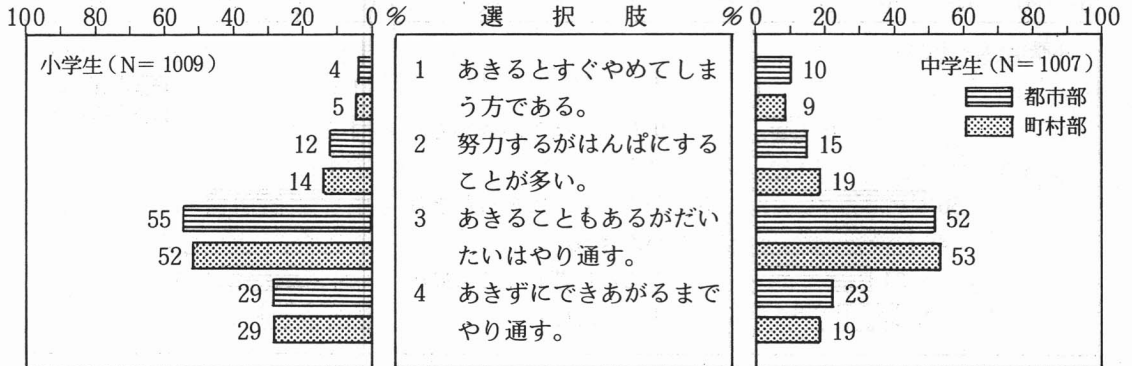


耐性特性〔耐久力（持続力・根気）〕 家庭生活の場面

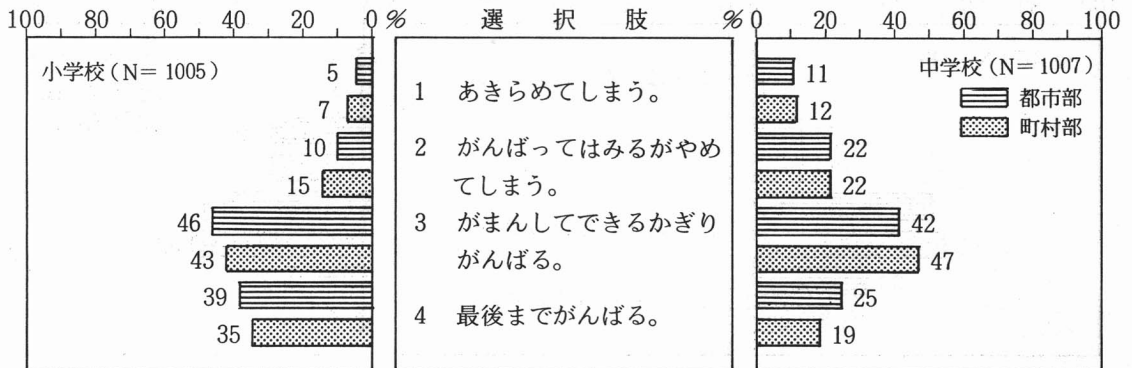
〔児童生徒〕

問い あなたは家で工作などを始めると、できあがるまでねばり強くやりますか。



〔保護者〕

問い あなたのお子さんは、明日までにやらなければならない宿題をしていて、ねむくなったときどうしていますか。



家庭生活における児童生徒への設問は、工作という場を通して、持続力や根気強さを探ろうとしたものである。調査結果は、予想通り選択肢3が最も多く、選択肢4も含めると、小学生で83%、中学生74%が「やり通す」と答えている。この回答にみる限りでは、大多数の児童生徒には、持続力や根気強さがあるとみてよい。

また、保護者も、子供は宿題などして眠くなった時、「できる限りがんばる」の選択肢3に回答が集中し、小・中とも40%台を示している。

更に、選択肢4「最後までがんばる」も合わせ

ると、小学生82%、中学生67%となり、児童生徒への設問とは異なるが、家庭生活における持続力や根気強さがあるという児童生徒の自己評価と同じようにみていると言える。

しかし、児童生徒・保護者共に選択肢1と2を合わせた「やめてしまう」の回答が、小学校で約20%、中学校で約30%あることは、これらの児童生徒に持続力・根気が乏しいとみることができる。

学校生活における児童生徒への設問は、草むしりというつらい仕事についてであるが、予想に反して選択肢3が小・中とも40%台となり、それぞれ第